

講座

Web 広告

村山 哲治

Google マップ表示する MEOがSEOに替わる 新たな訴求手段に

■今注目のMEOとは

最近、当社のお客さまでも、ホームページからの問い合わせより Google マップからの問い合わせが増えてきたという声を聞くようになってきました。「えっ、いったい何のこと？」と思われる方も多いかと思いますが、とくに飲食店や物販の店舗を営んでいる方は要チェックの話題です。サイトでSEO対策を行っても競合が多すぎて思うように順位が上がらないというサイト運営者も多いと思いますが、SEOよりも効果があるといわれているMEOが今注目されているのです。

先ほどの当社のお客さまも、まさに Google マップでの表示を最適化するMEOで、問い合わせが増えたという例です。

まだあまり聞きなれないかもしれませんが、

MEO (Map Engine Optimization) とはマップエンジン最適化とか、ローカルSEOと呼ばれるものです。SEOがキーワードから検索順位を最適化するというロジックであるように、Google マップにも順位を決めるロジックがあるのです。ここから先はぜひ、スマートフォンを片手にグーグル検索しながら読み進めていただきたいのですが、例えば「イタリアンレストラン」と入力すると、検索結果画面の一番上に該当するお店のピンが立った最寄り地図が表示され、その下に3件のお店が表示されているはずですが、「さらに表示」という文字をクリックするとまたいくつかのお店が表示されます。ここに表示されるようにするのが、MEOなのです。

MEO対策はSEO対策やリスティング広告で時間と費用を費やすよりも、はるかにコストパフォーマンスの良い施策なのです。

■MEO対策が注目されるようになった背景

何気なく使っている Google 検索も日々進化しており、2014年に実装されたベニスアップデートといわれるマップ検索技術は大きなインパクトがありました。ご存知のように Google は車の自動運転技術に力を入れており、位置情報とそのエリアの情報から運転を自動化するという技術から、検索した位置からそのエリアの情報を出すことができるようになりました。それによって福岡で「イタリアンレストラン」と検索した時、ユーザーの検索意図としては福岡の情報を求めている可能性が高く、それを地図情報とともに表示できるとさらに利便性は高まるわけです。恐らく今皆さんのお手元のスマホでも検索結果に表示されたものはお近くのお店になっているはずですが、

ではそれが、なぜSEOに負けない効果があるのかといえば、検索結果の表示位置で



す。Google 検索の場合、検索結果画面の一番上に表示されるのがリスティング広告、次いでマップ表示、自然検索はその下になります。つまり、SEOでしのぎを削って自然検索内での順位を競うより、マップ表示に掲載されれば、地図付きで非常に目立つ位置を確保できるわけです。

SEOを行い、自然検索結果で順位を上げるのは競合も多いので難しいですが、MEOであればそこまで競合もおらず、比較的難易度が低いです。にもかかわらず、SEOで上位表示するよりも目立つことができるのです。またGoogleは先ほども述べましたように、マップ事業に力を入れていることから、MEOを行っているとしてSEOでの掲載順位も優位に働くといわれています。

■MEO対策を行うメリットとは

あらためて、スマホの検索画面を眺めてみると「なるほどそういうことか」と気づいていただけたかと思いますが、このMEO対策を行うメリットは他にもいくつかあります。

1. クリックされやすい
2. スマホユーザーの訴求に強い
3. MEO対策の登録などが容易に行える
4. 今なら競合が少なくコストがかからない

1. クリックされやすい

画面をご覧になって分かるように自然検索の上にマップ表示されることで、先ず目立ちます。それに加え検索するとき「エリア+目的」という形で検索することが一般的になってきましたので、エリア内で目的の情報を探している欲求が高いわけですから、問い合わせや訪問する動機が高いため、クリックされる可能性が非常に高くなります。

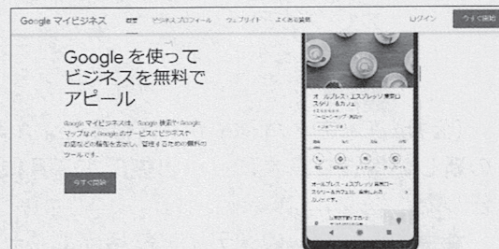
2. スマホユーザーの訴求に強い

もちろんPCでもスマホ画面と同様にマップ情報とともに、経路案内や口コミ情報などを見ることはできます。しかし、最近ではBtoBサイトでさえ閲覧ユーザーはほぼ半々となってきており、BtoCであれば8割がスマホユーザーというのも珍しくありません。

そういう多くのスマホユーザーに向けてマップの電話ボタンですぐに連絡が出来たり、地図情報から店舗までGoogleマップをナビにして訪問したりといった機動性が非常に高いことから、スマホユーザーの訴求はPCをはるかに上回るものと思われます。

3. MEO対策の登録などが容易に行える

ちょっと説明する順番が遅くなってしまいました。そもそもGoogleマップにどうやって表示すればよいのかというと、詳細の説明は割愛しますが、勝手に表示されている場合もあります。基本的にはGoogleアカウント



トを作って「Google マイビジネス」で登録をすれば表示できるようになります。登録はPC初心者でもできるレベルです。

4. 今なら競合が少なくコストがかからない

何といってもこのメリットは大きいのではないのでしょうか。SEOは競合が増えたり、キーワードの単価が上がったりするうえ、明確な結果を得ようとすると専門業者に委託して費用がかかります。それに比べれば、基本的に無料ですし、いまならそれほどMEOでの競合は多くないはずで

ここでは十分説明が出来ませんでしたが、このGoogleマップ専用枠に表示されることで従来サイトが行っていたクーポンを配ったりする機能や予約機能などサイトへ行かなくても検索結果画面の中でそれらが行えるという非常に便利な機能もあります。いずれにしても近隣エリアの同業他社に先駆けMEO対策をすること、また、早く表示された方がある程度上位に来やすいこともありますので、MEO対策はなるべく早めに行われることをおすすめします。

(東京ドアーズ/人間力教育センター代表)